

## （人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針に則る情報公開）

このたび以下の研究を実施いたします。本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

本研究の研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧をご希望の場合や個人情報の開示や個人情報の利用目的についての通知をご希望の場合も問い合わせ窓口にご照会ください。なお、他の研究参加者の個人情報や研究者の知的財産の保護などの理由により、ご対応・ご回答ができない場合がありますので、予めご了承ください。

【研究計画名】 個別作業療法の臨床的有用性の検討：電子的診療情報を用いた後方視的研究

【研究責任者】 国立精神・神経医療研究センター病院 精神リハビリテーション部

第一精神作業療法主任 村田 雄一

### 【本研究の目的及び意義】

近年、入院医療の短期化や地域医療の充実が促進されており、短期入院患者に対する効果的な作業療法介入や外来移行後も継続可能なリハビリテーションの提供が求められています。そのような中、当院でも増え続ける個別作業療法のニーズに応えるために、作業療法業務の概観を整理し業務の効率化を図るなどして、個別作業療法を実践してきました。この研究では個別作業療法の対象となる方の臨床的特徴やニーズを把握し、個別作業療法の臨床的有用性を明らかにし、より効果的な個別作業療法実践について整理します。これらの取り組みは、個別作業療法を必要としているクライアントに対してそのサービスが行き届く体制を整備する上で重要なものとなります。

### 【本研究の実施方法及び参加いただく期間】

#### 対象となる方

2021年12月1日より2022年6月30日までの間に、国立精神・神経医療研究センター病院に入院した患者様で個別作業療法に参加した方。

#### 利用する試料・情報等

試料：ありません。

診療情報：年齢・性別・精神科主診断・診断名・発症年齢・合併症・学歴・教育年数・入院形態・前回退院日・入院歴(回数)・居住形態・現職業・職歴・ECT 治療の有無・IQ・GAF・精神科作業療法実施計画書や個別面接で記入もしくはお答えいただいた内容・MHSQ-J・失体感スケール

#### 研究期間

2022年7月19日より2024年3月31日まで

【共同研究機関】 なし

#### ○問い合わせ窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター病院

所属 精神リハビリテーション部 氏名 村田 雄一

電話番号 (042) 341-2711 e-mail:muratay※ncnp.go.jp(「※」を「@」に変更ください。)

#### ○苦情窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター倫理委員会事務局

e-mail:ml\_rinrijimu※ncnp.go.jp(「※」を「@」に変更ください。)